

チェックシート

	提出書類等	確認事項	チェック
1	会員歴 (本会及び関連学会)	<p>●2021年5月31日以前(2021年5月31日を含む)に入会した3年以上継続の会員でしょうか。</p> <p>※休会期間は会員歴に含めることができません。休会歴がある場合は、会員歴から休会期間を除外した期間で3年以上の継続会員であるか、ご確認ください。</p> <p>※本会の会員歴で受験される方は、入会年月日を、本会ホームページの会員専用ページ－一般メニュー『会員情報の確認・変更』－「入会年月日」欄でご確認ください。</p> <p>会員専用ページ URL: https://www.jsun.or.jp/member</p>	
2	研修施設での研修歴	<p>●本会指定の研修施設・基幹施設又は連携施設にて、<u>初期研修期間を含めず</u>に、<u>通算3年間以上</u>の研修歴がありますか。</p> <p>※本会が研修施設・基幹施設又は連携施設に指定している期間内に当該施設で研修していれば、その期間を研修期間にカウントすることができます。しかし、本会が研修施設・基幹施設又は連携施設として指定していない期間に、当該施設で研修していても研修期間としてカウントすることはできません。</p>	
3	受験申請書類 受領用はがき	●はがきの表面に宛名、裏面に氏名を記載していますか。	
		●63円切手を貼付していますか。	
4	様式1の1	●カラー写真を貼付していますか。	
		●受験料払込金の「領収書(受領証)」や「振込明細書」の写し(コピー)を貼付していますか。 インターネットバンキングで振込まれた場合は、プリントアウトした「振込内容照会」等の用紙を、様式1の2の次ページに添付して下さい。	
		●「直接教育・指導を受けた指導医及び専門医」欄に、様式5の2(20症例)の署名者を記入していますか。 ※上記以外の指導医又は専門医に超音波診断の指導を直接受けている場合、その氏名を2名以内で記入できます。	
5	受験票用カラー写真	●様式1の1に貼付した写真と同じ写真を用意していますか。	
		●写真の裏面に氏名を記入していますか。ボールペンではなく、油性ペンでの記入を推奨。	
		●写真サイズは、横3cm×縦4cmになっていますか。	
6	様式1の2	●ページ下部に、ご自身の署名・捺印を付していますか。	
7	様式2 指定施設研修修了証	<p>●超音波指導医および所属長の署名が付されていますか。</p> <p>※署名をうけるにあたり、幾つかのパターンがあるため、「申請書類作成要領－4.指定施設研修修了証」の項を再度ご確認ください。</p> <p>なお、「所属長」の欄が空欄になることはありません。空欄で提出された書類は無効となります。</p>	

8	様式3 指導医の意見書	<p>●超音波指導医の署名が付されていますか。</p> <p>※1 複数の本会指定施設(研修施設、基幹施設、連携施設)で研修している場合でも、<u>1部提出で結構です</u>。</p> <p>※2 超音波指導医が在籍している施設であれば、超音波指導医1名から署名を得るのみで結構です。ただし、以下 a, b に該当する場合は2名から、c に該当する場合は1名ないし2名から署名を得なければなりません。</p> <p>a. 常勤専門医2名以上による研修施設又は基幹施設指定の場合、その専門医2名の署名が必要です。</p> <p>b. 常勤専門医1名以上及び常勤指導検査士1名以上による研修施設指定の場合、その専門医1名及び指導検査士1名の署名が必要です。</p> <p>c. 連携施設での研修の場合、基幹施設に在籍の超音波指導医の署名で可とします。なお、常勤専門医2名以上による基幹施設指定の場合、その専門医2名の署名が必要です。</p>	
9	在籍証明書 (日超医の会員歴以外で受験される方)	<p>●在籍証明書を添付されていますか。</p> <p>※本会の会員歴でなく、「受験資格における超音波関連学会・研究会」の会員歴をもって受験される方は、忘れずに本証明書を添付してください。添付を忘れる方がおられますのでご注意ください。</p>	
10	医師免許証の写し	<p>●A4判に縮小コピーしていますか。</p> <p>※再発行の場合は、裏面に発行日を記載してください。</p>	
11	様式4 業績表	<p>●個々の業績を証明するにあたり、提出方法は適切ですか。学术论文 と 演題発表(抄録) で提出方法が異なりますのでご注意ください。</p> <p>学术论文の場合: 和文誌「超音波医学」又は英文誌「Journal of Medical Ultrasonic」の論文1ページ目のみご提出ください。 重要:「著者氏名(申請者氏名)」に必ずマーカーを付してください。</p> <p>演題発表(抄録)の場合:</p> <p>1) 年次学会集會の場合 抄録が掲載されているページのみご提出ください。 重要:「著者氏名(申請者氏名)」に必ずマーカーを付してください。</p> <p>2) 地方会学会集會の場合 (以下のいずれかでご提出ください)</p> <p>A. 電子ジャーナルページから業績をプリントアウトされる方 ・地方会学会集會抄録の1ページ目 + 抄録が掲載されているページ</p> <p>B. 会場等で配布された地方会学会集會抄録集をコピーされる方、又は地方会学会集會のウェブサイトから抄録をダウンロードされている方 ・地方会学会集會抄録集の表紙 + 抄録が掲載されているページ</p> <p>重要:A・B共に、「著者氏名(申請者氏名)」に必ずマーカーを付し、ホチキス留めしてください。</p>	
12	様式5の1 超音波診療実績1	<p>●疾患コード順に記載していますか。疾患コード順に記載していることが、<u>レポート審査上の必須事項です</u>。</p>	
13	様式5の2 超音波診療実績2 (20症例)	<p>●20症例すべてに、超音波指導医又は超音波専門医の署名が付されていますか。</p> <p>※署名がよく漏れています。必ず、1症例毎に署名の有無を確認してください。</p> <p>●両面印刷となっていますか。</p> <p>※ホチキス留め<u>せずに</u>、抄録番号1～20の順で並べてください。</p>	

14	様式5の1 様式5の2 共通事項	<p>●様式5の1、様式5の2に記載している疾患コードは合致していますか。また、共に疾患コード順に並んでいますか。</p> <p>※よくミスをされる箇所です。必ず、疾患コード順に書類を作成しているかチェックしたうえ、「様式5の1の一覧」と「様式5の2の個々のレポート」を付け合わせ、間違いなく合致しているかご確認ください。</p>
15	返信用封筒	<p>●返信用封筒を用意していますか。</p> <p>※本会事務局より、受験票および受験案内を送付する際に使用します。</p> <p>※返信用封筒の形式 - 角2号サイズの封筒(A4用紙を折らずに封入できる封筒)に、140円切手を貼付のうえ、宛名を明記したものを。</p>
16	申請書類提出時の並び順	<p>●申請書類を、以下の順番に並べクリアファイルに入れてありますか。</p> <p>重要: カラーコピー(下記10、11)は、原本(下記1~13)とは別のクリアファイルに入れてご提出ください。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 受験票用カラー写真 2) 受験申請書類受領はがき 3) 様式1の1 4) 様式1の2 5) 様式2 6) 様式3 7) 在籍証明書(上記9「在籍証明書」の※に該当する方のみ提出が必須となります) 8) 医師免許証の写し 9) 様式4 10) 様式5の1(計2部- 原本1部、カラーコピー1部) 11) 様式5の2(計2部- 原本1部、カラーコピー1部) 12) 返信用封筒(角2号サイズ、140円切手貼付、宛名明記のもの) 13) チェックシート <p>14) カラーコピー一式(上記10、11) ←</p>
17	申請書類の再提出	<p>様式2~5で、署名漏れ、業績のマーカール漏れ、疾患コード順に並べられていないといった不備があった場合、再提出いただくこととなりますが、これらの書類は返却しませんので、十分ご注意ください。</p>
18	申請書類送付方法	<p>●簡易書留またはレターパックプラスで送付する準備は整っていますか。</p> <p>送付先: 〒101-0063 東京都千代田区神田淡路町2-23-1 お茶の水センタービル 6F 公益社団法人日本超音波医学会「超音波専門医認定試験」係</p>
※	受験料	<p>いったん振り込まれた受験料は返却しませんので、「会員歴(本会又は関連学会)」および「研修歴(研修施設・基幹施設、又は連携施設)」のカウントミス等のケアレスミスで受験不可とならないよう十分にご注意ください。</p>

以下に氏名を記載し、本紙をホチキス留めのうえご提出ください。本紙は、上記16「申請書類提出時の並び順」の13)番目の書類に当たります。

氏名 _____